

SYSKENグループ品質管理方針

はじめに

SYSKENグループは「安全・安心・信頼を事業運営における最優先事項」と位置づけ、社会的責任を果たすことでお客様やステークホルダーの信頼を獲得することを目指しています。時代とともに変化する環境への配慮や社会貢献を重視しながら、安全と品質の確保を最優先とする企業文化を根付かせるため、「SYSKENグループ品質管理方針」を策定しました。この方針に基づき、品質マネジメントシステムを基軸にPDCAサイクルを回すことで目標の達成や課題の継続的な改善を行い、お客様満足を高めながら高品質な製品・サービスを提供します。

1. お客様満足と品質の向上

最新の技術とプロセスを活用し、安全で効率的かつ無駄のない工程で高品質な製品・サービスを提供し、お客様満足を最大化します。

お客様の要求を的確に把握し、耐久性や信頼性を考慮した設計・施工を行うことで、長期的なお客様満足の確保に努めます。

さらに、継続的なメンテナンスや品質管理体制の強化により、お客様満足と品質の向上に取り組みます。

2. 法令および規格の遵守

品質管理に関する法令やお客様 要求事項に合わせた規格を正しく理解し、これを遵守します。

3. 技術力の向上

技術革新と品質の向上を目指し、技能訓練や資格取得を通じたスキル向上および従業員の教育に積極的に取り組みます。

4. マネジメントシステムの改善

より良い品質と安全性を目指し、マネジメントシステムの継続的な改善を図り、国際標準に準拠した品質管理を実現します。

この方針は、SYSKENグループに周知徹底され、品質管理の重要性を共有し、お客様満足と品質の確保に向けた取り組みを継続して行います。

2025年 5月 1日

株式会社SYSKEN

代表取締役社長 上村 幸太郎